

浅畑川における特定外来生物（植物）の防除対策について

品川修二、栞原淳、今井久子、堀内美也子、出縄二郎、室伏幸一、伊東日向、逢坂嶺、鈴木千代
(株式会社環境アセスメントセンター)

活動の背景

外来生物法で特定外来生物に指定されたナガエツルノゲイトウは栄養繁殖が旺盛であり、繁茂した群落が水流を妨げる等の問題を引き起こしている。治水対策事業が進められている静岡市巴川流域では、その支川である浅畑川において、ナガエツルノゲイトウが繁茂している区間がある。増水により浅畑川から流入したと推察されるナガエツルノゲイトウが、近年、自然再生事業が進められている麻機遊水地内でも確認されるようになり、生態系への影響が懸念されている。

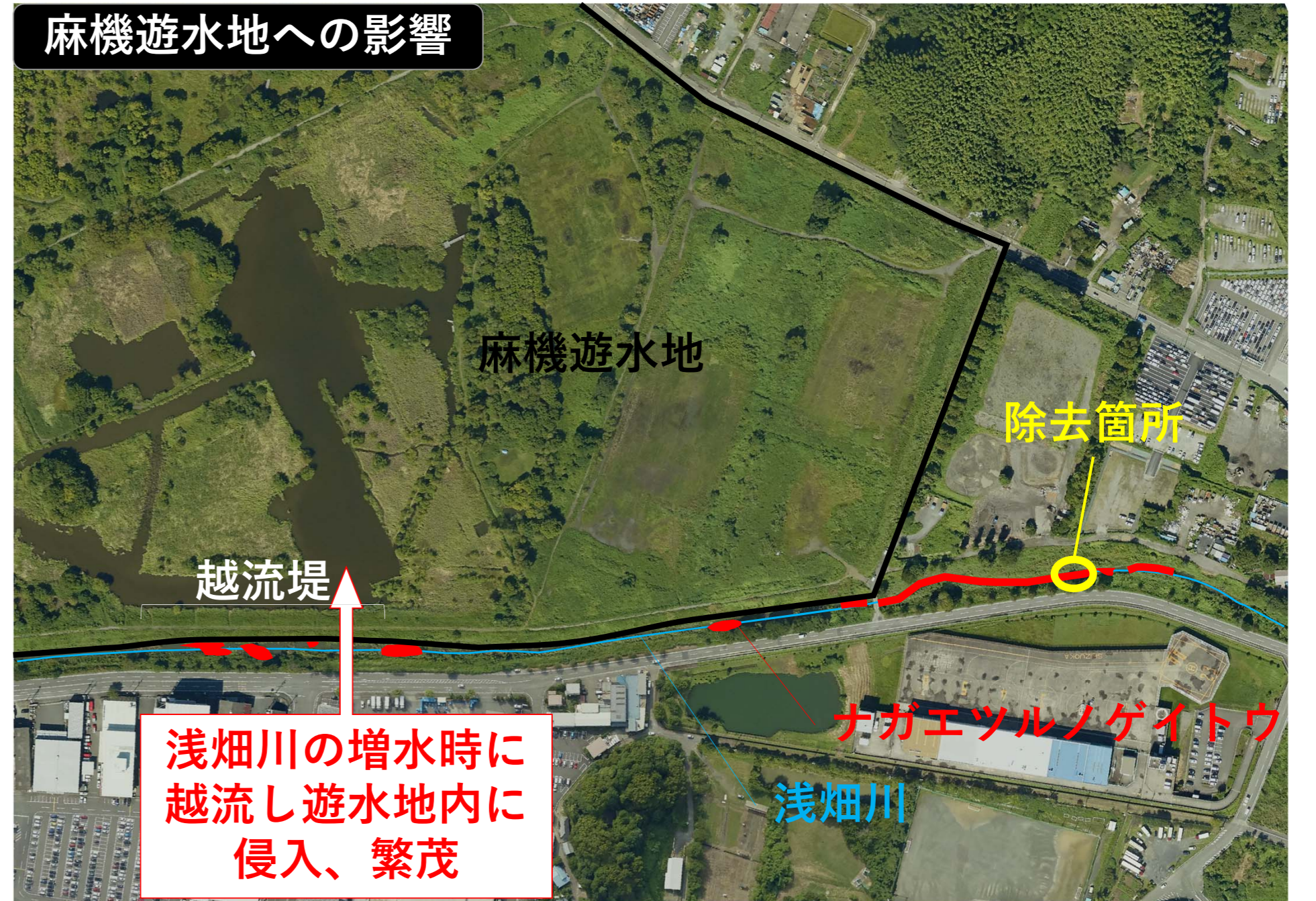
これらの状況をふまえ、浅畑川において2年間実施しているナガエツルノゲイトウの除去作業の概要とそこからみえてきたボランティア活動をする際の作業上の留意点を紹介する。



2022.8.9撮影

ナガエツルノゲイトウの特性

- 【再生力大】 数cmの茎断片から容易に発根
- 【拡散力大】 茎は千切れやすく、水に浮く
- 【侵略性大】 乾燥にも強く畑地などに侵入



麻機遊水地への影響

越流堤

除去箇所

浅畑川の増水時に越流し遊水地内に侵入、繁茂

除去作業（人力による刈り取り）



Point

- ① 茎はちぎれやすいため、下流への流下防止のためネットを設置
- ② 陸上でも根付いて再生するため、ブルーシートの上に引き上げ
- ③ 水中に入り岸際に集める人員と陸上で引き上げる人員に分かれ、作業を分担
- ④ 除去した植物体はビニール袋で2重に覆い、植物の断片が拡散しないよう対策
- ⑤ 拡散防止措置を講じた上で運搬（処分場へ直行する）
- ⑥ 一般廃棄物として清掃工場焼却処分

除去成果（2021年、2022年）



作業年	作業量	除去重量	処分費用
2021年	7人3時間	780kg	8,580円
2022年	7人2時間	530kg	5,830円

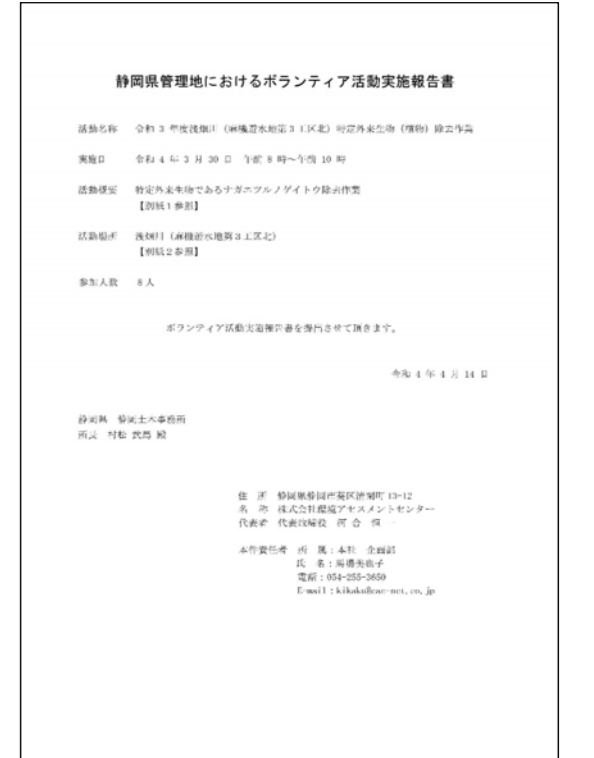
Point

計量票で重量を把握

計量票兼領収書			
日時	4年 3月30日	9時53分	
番号	10070	回数	46
所属	118 一般(青森)	ゲート番号	0
品種	河原のひ		
総重	2500 kg		
風袋	1970 kg		
正味	530 kg		
料金	5830円		

100kgログラムまでは一律1,100円です。乾電池は10kgログラムまでは一律1,100円です。上記の金額を領収いたしました。

活動実施報告を提出



ボランティア作業をする際の留意点

- 7日間程度に河川使用届を提出し河川管理者の承認を得るほか、外来生物法を遵守した対応（事前告知など）が必要
- 陸上の特定外来生物除去作業と違い、水中からの引き上げは多大なる労力を要する
- 水深が深い箇所もあり、安全管理が必要
- 継続的に人員の確保することが困難
- 周囲へ拡散を防止することを忘れずに実施
- 専門的な知識者の指導を1度は挟むことが望ましい
- 濡れた植物は燃えにくく、処分場に負荷がかかるため、ある程度乾かした上で処分場へ持ち込みが望ましい
また、乾燥させる場所を確保しておくことが望ましい
- 処分費用、ゴミ袋、手袋など消耗品費用、作業人数分の胴長、ブルーシート（大）など道具を準備する費用が負担となる